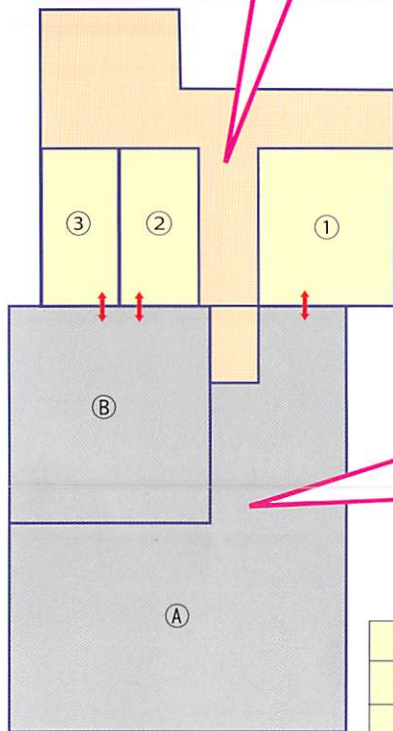
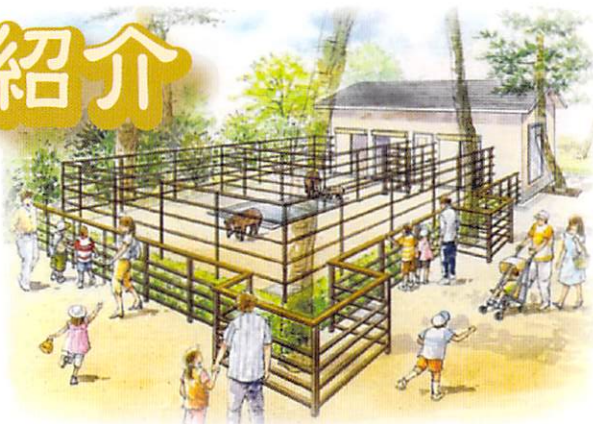


# バク舎の紹介



風通しを考え  
屋根の高い  
動物舎。



動物舎内が見える  
ガラス窓。



バクの足への負担を  
軽減するため、  
砂を敷き詰めた  
グラウンド。



①寝室 1	14.00 m <sup>2</sup>	①Aグラウンド 1	62.63 m <sup>2</sup>
②寝室 2	8.00 m <sup>2</sup>	①Bグラウンド 2	28.05 m <sup>2</sup>
③寝室 3	8.00 m <sup>2</sup>		

バク舎に住む  
ブラジルバクたち



カルロス  
★2002年6月30日生まれ  
★オス



ミノリ  
★2004年10月23日生まれ  
★メス



リオ  
★2009年10月1日生まれ  
★オス

# もうじゅうワールド

Amur Tiger    Jaguar  
Tsushima Leopard Cat    Lion



# バク舎

Brazilian Tapir

2012年4月

kyoto city zoo  
**Zoo** 京都市動物園



# もうじゅうワールドの紹介

基本テーマ [ Diversity 多様性 ] ~いろいろな違いを発見しよう~

- ・大型から小型のネコ科動物の展示を通して、生物の多様性を学ぶ場を提供します。
- ・動物福祉の立場から環境エンリッチメントに取り組み、生き生きとした動物の姿を伝えられる展示を行います。
- ・生息地の現状を伝えるとともに、生息地における保全活動と連携した活動に取り組みます。

	部屋	グラウンド
ツシヤマネコ室	① 5.00 m <sup>2</sup>	④ 12.00 m <sup>2</sup>
ジャガー室	② 11.25 m <sup>2</sup>	⑥ 39.00 m <sup>2</sup>
ライオン室	③ 11.25 m <sup>2</sup>	⑦ 75.12 m <sup>2</sup>
	④ 10.50 m <sup>2</sup>	
トラ舎	⑤ 10.50 m <sup>2</sup>	⑩ 43.50 m <sup>2</sup>
	⑥ 11.45 m <sup>2</sup>	⑪ 50.75 m <sup>2</sup>
	⑦ 11.45 m <sup>2</sup>	⑫ 57.88 m <sup>2</sup>

ガラス面  
部屋  
グラウンド



ツシヤマネコ  
★2002年4月9日生まれ  
★メス

~ウィードロック(森のれんが)~  
環境に配慮し、京都の美しい自然を守るため、京都市右京区京北町で育った木々の間伐材を原材料を使用した、木のブロックを動物舎周辺に敷き詰めました。



ツシヤマネコ室

~オーバーハング~  
(見上げる檻)  
ツシヤマネコやジャガーの美しい模様や足の裏の肉球を檻の下から観察できます。



ジャガー(グランデ)  
★1988年5月8日生まれ  
★オス

ジャガー室

ライオン室



ライオン(ナイル)  
★1994年3月9日生まれ  
★オス



ライオン(クリス)  
★1998年5月26日生まれ  
★メス

~ガラス面~  
ジャガー室、ライオン室とトラ舎の一部がガラス面になっており、迫力ある動物たちの姿を間近で御覧いただけます。



~観察窓~  
窓を覗くと、まるでグラウンドの中に入っているかのような感覚を味わうことができます。



~息遣いが感じられる檻~  
動物たちの息遣いを感じていただけるよう、グラウンドの人止め柵を一部なくしました。(B)(D)(E)



~空中通路~  
三つのグラウンドを繋ぐ空中通路を設置しネコ科最大のトラが頭上を移動する姿が御覧いただけます。(D)(E)(F)



トラ舎



アムールトラ(アオイ)  
★2004年9月30日生まれ  
★メス



アムールトラ(オク)  
★2010年6月17日生まれ  
★オス

アムールトラ(ルイ)  
★2010年6月18日生まれ  
★オス